

先端創薬学分野

論文

A 欧文

A-a

- 1 . Nakashima M, Tanaka Y, Okamura H, Kato T, Imaizumi Y, Nagai K, Miyazaki Y, Murota H: Development of innate-immune-cell-based immunotherapy for adult T-cell leukemia-lymphoma. *Cells* 13(2): 2024. doi: 10.3390/cells13020128.
- 2 . Koga S, Takazono T, Namie H, Okuno D, Ito Y, Nakada N, Hirayama T, Takeda K, Ide S, Iwanaga N, Tashiro M, Sakamoto N, Watanabe A, Izumikawa K, Yanagihara K, Tanaka Y, Mukae H: Human V γ V δ T cells exhibit antifungal activity against *Aspergillus fumigatus* and other filamentous fungi. *Microbiology spectrum* : e0361423, 2024. doi: 10.1128/spectrum.03614-23.
- 3 . Hayashi H, Mak TW, Tanaka Y, Kubo Y, Izumida M, Urae R, Matsuyama T: Development of a highly sensitive platform for protein-protein interaction detection and regulation of T cell function. *Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America* 121(33): e231819012, 2024. doi: 10.1073/pnas.2318190121.
- 4 . Kulma I, Na-Bangchang K, Carvalho Herrera A, Ndubuisi IT, Iwasaki M, Tomono H, Morita CT, Okamura H, Mukae H, Tanaka Y: Analysis of the effector functions of V δ T cells and NK cells against cholangiocarcinoma cells. *Cells* 13(16): 2024. doi: 10.3390/cells13161322.
- 5 . Iwanaga N, Ota A, Ashizawa H, Ito Y, Hirayama T, Yoshida M, Takeda K, Ide S, Tashiro M, Hosogaya N, Sakamoto N, Takazono T, Kosai K, Naito M, Tanaka Y, Yatera K, Izumikawa K, Yanagihara K, Mukae H: Clarithromycin modulates neutrophilic inflammation induced by Prevotella intermedia in human airway epithelial cells. *Antibiotics (Basel, Switzerland)* 13(9): 2024. doi: 10.3390/antibiotics13090909.

A-b

- 1 . Tanaka Y: IL-4 within the bone marrow: a key driver of lung tumorigenesis. *Journal of Leukocyte Biology* : 2024. doi: 10.1093/jleuko/qiae033.

B 邦文

B-a

- 1 . 宮下律子,城戸貴志,坂本憲穂,城戸久美子,野口康子,小笹 瞳,時任高諱,奥野大輔,由良博一,石本裕士,末松貴史,石松祐二,田中義正,迎 寛 : BEAT PCD TEM Criteriaの有用性の検証. *日本呼吸器学会誌* 13(増刊): 244, 2024.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
2	2	0	8	3	5

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
田中義正・教授	日本医療研究開発機構	分担	実用化に向けたB型肝炎新規治療薬の開発 「実用化に向けたB型肝炎新規治療薬の開発:創薬ライブラリーの提供と最適化合成及び免疫療法の非臨床開発」
田中義正・教授	日本医療研究開発機構	分担	生命科学・創薬研究支援基板事業 「海洋微生物抽出物ライブラリーを活用した中分子創薬の支援と高度化」
田中義正・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「家族性地中海熱の病態における免疫老化の意義を明らかにする研究」
田中義正・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「ライソゾーム栄養感知機構を標的としたNASH肝がん抑止を目指した創薬研究」
田中義正・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「ヒトにおけるPD-1免疫チェックポイント阻害剤併用療法の作用機序解析」
田中義正・教授	日本医療研究開発機構	分担	生命科学・創薬研究支援基板事業 「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点群 長崎シナジーキャンパス（出島特区）」
田中義正・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「自然免疫系エフェクター細胞による肺アスペルギルス症新規治療法の開発」
田中義正・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「プラスチックの吸入による肺や全身への健康影響」

田中義正・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「プレボテラ菌による肺炎増悪の機序の解明及び新規治療法の開発」
田中義正・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「HSP47を創薬標的とした新規肺線維症治療薬開発と肺線維化機序の解明」

特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
田中義正・教授	免疫チェックポイント阻害剤の効果予測方法	2018年10月1日	出願中	特願2018-187856
田中義正・教授	$\gamma\delta$ 型T細胞への遺伝子導入方法	2018年7月31日	出願中	特願2018-143207
田中義正・教授	抗ウイルス薬	2019年3月31日	出願中	特願2019-069458
田中義正・教授	新規オートファジー阻害剤としてのAtg4B阻害剤	2019年3月22日	出願中	特願2019-54702
田中義正・教授	キノリノン化合物および抗RNAウイルス治療薬	2017年3月31日	出願中	特願2017-72230
田中義正・教授	新規リンパ球処理剤	1900年1月0日	出願中	
田中義正・教授	2-メチル-3-ブテニル-1-ピロリン酸の塩およびリンパ球処理剤	2000年1月21日	出願中	特願2000-594819
田中義正・教授	酵素法による β -グルコオリゴ糖の新規製造方法	1989年2月21日	出願中	特願平2-219584
田中義正・教授	酵素法による単糖類の新規製造法	1989年1月30日	出願中	特願平2-200195
田中義正・教授	酵素法による単糖類の新規製造方法	1900年1月0日	出願中	特願平2-31685
田中義正・教授	新規酵素およびゲンチオオリゴ糖高含有シラップの製造方法	1988年2月29日	出願中	特願平1-222779
田中義正・教授	がんの治療薬	2021年8月6日	出願中	特願2021-130294
田中義正・教授	肺線維症の治療薬及び肺線維症の治療方法	2022年3月17日	出願中	特願2022-042595
田中義正・教授	糸状菌感染症の治療薬及び糸状菌感染症の治療方法	2022年3月18日	出願中	特願2022-043792
田中義正・教授	クリプトコックス症治療薬	2023年3月17日	出願中	特願2023-043595
田中義正・教授	発明の名称：細胞、細胞を用いたタンパク質を発現させる方法、発現コンストラクト及び形質転換細胞	2023年9月21日	出願中	特願2023-155631
田中義正・教授	新規窒素ビスホスホン酸誘導体及びその用途	1900年1月0日	出願中	特願2015-18260
田中義正・教授	新規ビスホスホン酸誘導体及びその用途	2015年12月18日	2020年5月21日	特許第6706799号
田中義正・教授	非RI系における細胞傷害能迅速測定法	2014年3月31日	2019年3月29日	特許第6501271号

その他

非常勤講師

氏名・職	職(担当科目)	関係機関名
田中義正・教授	非常勤講師(免疫学)	山口大学医学部

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
田中義正・教授	革新的がん治療に繋がる研究シーズ・技術シーズ	PR TIMES	2024年2月26日	新規がん治療法の開発
田中義正・教授	革新的がん治療につながる研究シーズ・技術シーズ	千葉経済新聞	2024年2月26日	新規がん治療法の開発

田中義正・教授	「がんが怖くない病気になれば」副作用が少ないがん治療薬開発へ 長崎大学ベンチャー企業立ち上げ	NBC長崎放送	2024年3月14日	新規がん治療法の開発
田中義正・教授	副作用の少ないがん治療薬開発へ ベンチャー企業「SCMバイオメディカ」が「長崎大学発ベンチャー」認定	NCC長崎文化放送	2024年3月14日	新規がん治療法の開発
田中義正・教授	免疫細胞増やし副作用も少なく” 長崎大学ががんの新たな治療法開発 2030年実用化を目指す	NIB 長崎国際テレビ	2024年3月14日	新規がん治療法の開発
田中義正・教授	「長崎大学発ベンチャー」称号授与式を開催～革新的ながん免疫療法の開発、事業化～	長崎大学 プレスリリース	2024年3月12日	新規がん治療法の開発
田中義正・教授	長崎大発ベンチャー、SCMバイオメディカ設立 革新的がん治療を目指す	長崎新聞	2024年3月15日	新規がん治療法の開発
田中義正・教授	副作用少ないがん治療を「長崎大発ベンチャー」開発会社に称号	毎日新聞	2024年3月14日	新規がん治療法の開発
田中義正・教授	長崎大発新興「抗がん剤不要」を目指す 免疫治療薬開発へ	日本経済新聞	2024年4月19日	新規がん治療法の開発
田中義正・教授	長崎大学発SCMバイオメディカ 抗がん剤の併用不要に 免疫治療薬を開発へ	日本経済新聞	2024年4月20日	新規がん治療法の開発